



報道関係各位

2018年8月20日
「夢・化学-21」委員会
公益社団法人日本化学会

「化学グランプリ 2018」各賞受賞者が決定！

「夢・化学-21」委員会*と日本化学会は、8月17日（金）～18日（土）の2日間、筑波大学筑波キャンパス（茨城県つくば市）に於いて「化学グランプリ 2018」（通称：化学の甲子園、<http://gp.csj.jp>）の二次選考を実施し、大賞および各賞の受賞者を選出いたしました。みごと大賞を受賞したのは以下の5名です。

中谷 剛人 (ナカタニ タケト)	和歌山県立向陽高等学校(和歌山県)	3年
平嶋 瞭一 (ヒラシマ リョウイチ)	灘高等学校(兵庫県)	2年
西 幸太郎 (ニシ コウタロウ)	ラ・サール高等学校(鹿児島県)	3年
梶本 一斗 (カジモト カズト)	灘高等学校(兵庫県)	3年
小柴 拓実 (コシバ タクミ)	東京都立国立高等学校(東京都)	3年

大賞5名のほか、15名が金賞、20名が銀賞、40名が銅賞に選ばれました。なお、特別賞として、総合成績1位の中谷剛人さんに茨城県知事賞、同2位の平嶋瞭一さんにつくば市長賞、高校1年生の中で総合成績1位の大野浩輝さんに筑波大学長賞がそれぞれ贈られました。

大賞以下、各賞の受賞者につきましては、添付の参考資料をご覧ください。

化学グランプリは、全国の中高生に化学への興味・関心を喚起し、意欲・能力を高め、世界にも通用する若い化学者を育成することを目的に、1999年より開催しています。20回目の本年は、7月16日（月・祝日）に全国66会場で実施した一次選考（マークシート式試験）に、3,963名の中高生が参加し、本グランプリの参加生徒数は第1回（1999年、316名）から約13倍になりました。約4,000名の参加者の中から一次選考を通過した成績上位者80名が、大賞の座をかけて二次選考（実験をともなう記述式試験）に挑みました。

◆国際化学オリンピックへの生徒派遣について

世界約80ヶ国・地域の高校生が化学の実力を競い合う『国際化学オリンピック』の日本代表生徒は、化学グランプリで優秀な成績を収めた生徒を中心に選出されます。来年7月の『国際化学オリンピック』は第51回大会がフランス・パリでの開催が予定されています。今年も国際大会に向けて、本グランプリに参加した中学3年生・高校1・2年生の生徒から20名程度を代表候補生徒として認定し、代表候補生徒全体の中から、選抜試験を経て代表生徒を決定する予定です。

なお、2018年9月29日（土）、化学会館（東京都千代田区）にて、「化学グランプリ 2018」表彰式、「第50回国際化学オリンピック スロバキア・チェコ大会」参加報告会、「第51回国際化学オリンピック フランス大会」代表候補認定式を行う予定です。

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

お問い合わせ先

公益社団法人日本化学会	： 大倉、竹内	TEL 03-3292-6164	FAX 03-3292-6318
一般社団法人日本化学工業協会	： 鎌田	TEL 03-3297-2555	FAX 03-3297-2615

各賞受賞者

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
大賞 5名	中谷 剛人	ナカタニ タケト	和歌山県	和歌山県立向陽高等学校	3年	男性
	平嶋 瞭一	ヒラシマ リョウイチ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	西 幸太郎	ニシ コウタロウ	鹿児島県	ラ・サール高等学校	3年	男性
	梶本 一斗	カジモト カズト	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	小柴 拓実	コシバ タクミ	東京都	東京都立国立高等学校	3年	男性
金賞 15名	石上 歳人	イシウエ サイト	東京都	桜修館中等教育学校	6年	男性
	大野 浩輝	オオノ コウキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	1年	男性
	大野 義志	オオノ ヨシユキ	山口県	山口県立山口高等学校	3年	男性
	大森 智仁	オオモリ トモヒト	奈良県	帝塚山高等学校	3年	男性
	片淵 日向子	カタフチ ヒナコ	東京都	桜蔭高等学校	3年	女性
	釜堀 恵輔	カマホリ ケイスケ	東京都	早稲田高等学校	3年	男性
	酒井 春海	サカイ ハルウミ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	末松 万宙	スエマツ マヒロ	神奈川県	栄光学園高等学校	1年	男性
	瀬戸 友暁	セト ユウキ	京都府	立命館高等学校	3年	男性
	高橋 天洋	タカハシ テンヨウ	沖縄県	沖縄県立開邦高等学校	3年	男性
	西野 拓巳	ニシノ タクミ	奈良県	東大寺学園高等学校	2年	男性
	土方 渉太郎	ヒジカタ ショウタロウ	神奈川県	聖光学院高等学校	3年	男性
	藤川 直人	フジカワ ナオト	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
	山口 華佳	ヤマグチ ハルカ	奈良県	奈良女子大学附属中等教育学校	6年	女性
	山下 純平	ヤマシタ ジュンペイ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
銀賞 20名	荒井 大和	アライ ヤマト	栃木県	栃木県立宇都宮高等学校	3年	男性
	氏野 道統	ウジノ ミチト	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	漆原 大喜	ウルシハラ ダイキ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	大渕 将寛	オオフチ マサヒロ	神奈川県	横浜市立南高等学校	2年	男性
	荻原 怜子	オギハラ サトコ	京都府	洛南高等学校	3年	女性
	岸本 竜太	キシモト リュウタ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	草次 優樹	クサツグ ユウキ	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	3年	男性
	小坂 舞莉亜	コサカ マリア	和歌山県	和歌山県立向陽高等学校	2年	女性
	後藤 優奈	ゴトウ ユウナ	兵庫県	白陵高等学校	1年	女性
	小山 竣平	コヤマ シュンペイ	東京都	駒場東邦高等学校	3年	男性
	近藤 和貴	コンドウ カズキ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	桜田 晃太郎	サクラダ コウタロウ	愛知県	海陽中等教育学校	5年	男性
	笹木 宏人	ササキ ヒロト	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	澤田 和宏	サワダ カズヒロ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	通岡 知輝	ツオカ カズキ	千葉県	市川高等学校	3年	男性
	辻田 健樹	ツジタ ケンキ	京都府	洛南高等学校	1年	男性
	成田 翔海	ナリタ セカイ	千葉県	渋谷教育学園幕張高等学校	2年	男性
	服部 竜大	ハットリ タツヒロ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	山田 倫太郎	ヤマダ リンタロウ	愛知県	海陽中等教育学校	4年	男性
	渡部 由佳	ワタベ ユウカ	京都府	洛南高等学校	3年	女性

※中等教育学校の4年・5年・6年は、それぞれ高等学校1年・2年・3年に相当

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
銅賞 40名	青木 麻純	アオキ マスミ	茨城県	江戸川学園取手高等学校	3年	男性
	浅野 壮一郎	アサノ ソウイチロウ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	阿部 桃大	アベ トウタ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
	有泉 美紗貴	アリイズミ ミサキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	伊豆 駿佑	イズ シュンスケ	愛知県	愛知県立一宮高等学校	3年	男性
	上野 博也	ウエノ ヒロヤ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	内川 涼介	ウチカワ リョウスケ	愛知県	海陽中等教育学校	5年	男性
	大久保 匠	オオクボ タクミ	大阪府	大阪教育大学附属高等学校池田校舎	3年	男性
	岡 准太	オカ ジュンタ	福島県	いわき秀英高等学校	2年	男性
	小坂田 明雄	オサカダ アキオ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	尾花 駿介	オバナ シュンスケ	東京都	攻玉社高等学校	3年	男性
	木田 康晴	キダ ヤスハル	奈良県	東大寺学園高等学校	3年	男性
	桑江 優希	クワエ ヒロキ	福岡県	久留米大学附設高等学校	3年	男性
	國料 明能	コクリョウ アキノリ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	小西 白峰	コニシ キョウタカ	富山県	富山県立富山中部高等学校	3年	男性
	坂元 瑞理	サカモト ミサト	兵庫県	白陵高等学校	3年	女性
	佐藤 正太	サトウ ショウタ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	柴田 祐大	シバタ ユウダイ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	清水 寛太	シミズ カンタ	三重県	三重県立伊勢高等学校	3年	男性
	鋤本 智也	スキモト トモヤ	宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校	3年	男性
	関森 大騎	セキモリ タイキ	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
	曾和 亮佑	ソワ リョウスケ	京都府	京都府立桃山高等学校	3年	男性
	高野 和也	タカノ カズヤ	岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	3年	男性
	谷本 拓	タニモト タク	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	堤 豊喜	ツツミ トヨノブ	北海道	北嶺高等学校	3年	男性
	寺井 康德	テライ コウトク	奈良県	西大和学園高等学校	3年	男性
	寺澤 昌平	テラザワ ショウヘイ	神奈川県	神奈川県立生田高等学校	3年	男性
	渡嘉敷 直志	トカシキ タダユキ	沖縄県	昭和薬科大学附属高等学校	3年	男性
	成瀬 怜音	ナルセ レオン	東京都	東京都立国立高等学校	3年	男性
	西山 拓希	ニシヤマ タクキ	愛知県	愛知県立一宮高等学校	2年	男性
	原田 泰冴	ハラダ シンゴ	香川県	高松市立高松第一高等学校	3年	男性
	廣澤 佑亮	ヒロサワ ユウスケ	北海道	北嶺高等学校	3年	男性
	正木 景大	マサキ ケイタ	東京都	駒場東邦高等学校	3年	男性
	榊井 太誠	マスイ タイセイ	千葉県	渋谷教育学園幕張高等学校	3年	男性
	松尾 崇弘	マツオ タカヒロ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	松本 康成	マツモト ヤスナリ	岡山県	岡山県立岡山操山高等学校	3年	男性
	森芳 健司	モリヨシ ケンジ	兵庫県	白陵高等学校	1年	男性
	山田 耀	ヤマダ アキラ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	山本 勝海	ヤマモト カツミ	山口県	山口県立徳山高等学校	3年	男性
	吉口 直輝	ヨシグチ ナオキ	岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校	2年	男性

※中等教育学校の4年・5年・6年は、それぞれ高等学校1年・2年・3年に相当

◆国際化学オリンピック IChO(=International Chemistry Olympiad)

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の学力コンテストから発展した、1年に1度開催される高校生の「化学」の国際大会。今年行われたスロバキア・チェコ大会(2カ国開催)には、76カ国・地域から300名の高校生が参加しました。

大会は通常、毎年7月に10日間開かれ、それぞれ5時間に及ぶ実験課題と筆記問題が出題され個人単位で競われます。成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)がそれぞれ贈られます。

日本は2003年のアテネ大会より参加しており、2004年のドイツ・キール大会から15年連続で参加生徒全員がメダルを獲得しています。

2010年には、国際化学オリンピックを日本(東京)で初めて開催しました。さらに、2021年に日本で国際化学オリンピックが再び開催することが決定しております。

◆「夢・化学-21」委員会について

「夢・化学-21」委員会*は、化学の啓発と化学産業の社会への貢献の理解促進を目的に1993年に発足しました。同委員会では、日本の将来を担う小中高生を主な対象とした活動を展開。化学グランプリのほか、化学の面白さや不思議さを通じて、化学技術の重要性や化学製品の有用性を知ってもらうため「子ども化学実験ショー」や、「なぜなに?かagak実験教室」などの実験体験活動などを行っています。

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

ウェブサイト URL : <http://www.kagaku21.net>